

令和3年5月

モーニングセミナーの講話

草加市倫理法人会のモーニングセミナーは毎週木曜日
朝6:00~7:00草加商工会議所にて開催しています！

5/6(木) テーマ:「倫理を学んで」

草加市倫理法人会 幹事 奥山 真由美 氏

倫理法人会に入会して1年と2か月が経ちました。朝起きが苦手だった私が、倫理のおかげで得意になりました。家族は22歳の長男と21歳の長女、19歳の次女です。25歳で結婚し、3人の子に恵まれた私ですが、長男が3歳の時に主人が他界。女手一つで家庭を支えるために家族を顧みずにながむしやりに働いてきました。長男、長女が不登校になり、特に長女は深刻で自殺未遂摂食障害で大変な時期が続きました。何度も「娘を連れて行かないで！」と亡くなった主人に頼みました。そんな長女も一昨年結婚し、一児の母となりました。長男も親戚な社長さんと出会い、元気に働いています。私の両親は離婚していますが父が亡くなる前4年間は母と私で看病し、最後は母と二人だけの時に父は息を引き取りました。時間は有限です。今日大切な人が明日はいないかもしれません。今日大切な人へ愛を伝えていきたいと思えます。 木村 博行 記

5/13(木) テーマ:「経営力」

倫理研究所 法人スーパーバイザー 清水良朗 氏

私には3人の孫がいる。孫を抱きしめた時本当に幸せを感じる。抱かせてくれた二人の子供たちに感謝している。私も曾祖父、祖父、父に抱かれて育った。今まで沢山の苦難があったがそれを乗り越えられたのはその愛情のおかげだ。私もそれを継承していく。私の会社は創業124年の鰻料理屋。現在は絶滅危惧種でリスクのある業種。ここからは経営力の話。経営力には次の5つの大切な事柄がある。①資金繰り 予期せぬ外部環境によって赤字決算になっても、事業を継続するだけの蓄えを持つ。それで給与、家賃、公共料金、税金を支払えるか。②BCP(事業継承計画) 大地震や大型台風の自然災害により、社屋が倒壊し、物流網が断絶した事を想定し、事業を復旧するための詳細な計画を策定する。残す商品・サービス・顧客を選択する。③リスクヘッジ(危険の分散) 1つの商品やサービスに依存しない。売上の10%以上を1社の顧客に依存しない。④共存・共助・共栄 協力業者・仕入れ先・専門家・異業者の経営仲間の力を借りる。SDGs(継続可能な開発目標)への取り組み。⑤事業継承 倫理法人会の特典「後継者倫理塾」を活用する。

風間 利高 記

5/20(木) テーマ:「倫理で学んだハイブリット経営」

さいたま市浦和区倫理法人 相談役 小山 福松 氏



経営は環境に適応することが大事だ。そのために断捨離を行っている。会社では社長を譲り会長となった。さらにコロナを機に会社に出社することもなくなった。3密を避けるため、今まで社内でやっていた「論語塾」「スマイル塾」といったセミナーも開催できなくなった。もう一つが「守破離」の実践。何でも受け入れる、吸い取り紙の心が必要。水をはじいてしまう油紙の心では駄目。これが「守」。「破」は型破り、型があるからこそ、型破りがある。その中でも悪しき型を破る事。「離」は社員が独立して離れていけるようにすること。社内で知識を学び、資格を取れる環境にすること。ハイブリット経営とは、2つのものを調和させるということ。見えない心と見える心遣い。見えない思いと見える思いやり。そんなハイブリット経営を大切にしたい。

早川 純一 記

5/27(木) テーマ:「食品ロス削減について」

草加市倫理法人会 会員 植田 全紀 氏



モーニングセミナーで講師の方から様々なことを学ばせて頂いています。私は挑戦という言葉が好きです。「興味ねーし」「めんどくせーし」と言いながら退屈な生活を送っていた学生時代の自分から、できる男になりたいとスーパーへ就職。必死で働きました。その後、給料もいらないからと弟子入りしたコンサルタント会社へ転職、修行を積み30歳で独立。全栄物産(株)を設立し、その年だけで3店舗をオープン。真剣に立て直したいと思っている人に寄り添えず、自分の損得ばかり考えていた当時の自分のせいで、3店舗とも失敗。その後4店舗目に出店したのが現在の生鮮スーパーゼンエーです。10年経ちました。SDGsの中、食品ロスを半減する目標に賛同し、食べられる状態のまま捨てられてしまう食品を再び流通に戻せないか、「フードリカバリー」と命名し、その言葉を広げることで流れを変えられるよう、現在は日夜活動中です。これからもご指導の程、よろしく願ひ致します。

木村 博行 記

